

編集後記

2月15日にロシア南部に巨大隕石が落下し、多くの物的・人的被害がでました。このニュースをきっかけに改めて自然の脅威や宇宙の不思議を考えたり調べた人は多くいると思います。

地球に被害をもたらす恐れのある小惑星(隕石)は4700個以上あるとか、地球に隕石がぶつかって月が生まれたとか、ロシアでは事故等の証拠用に車載カメラが当たり前なため多くの車から落下映像が撮れたとか、連日の報道で色々な雑学が自然にインプットされてきています。

隕石には鉄分等が多く含まれているらしく、すると宇宙にはまだまだ多くの資源があるのでは…と誰もが考えると思いますが、既に豊富な資源を求めて各国あるいはビジネスチャンスを窺うベンチャー企業が調査を行っているようです。近い将来、宇宙の惑星から採掘された資源が地球上で当たり前に使われる時代が来るかもしれません。

そもそも地球上の全ての物質は宇宙からもたらされているという説からすれば今月号の特集テーマである「新しい建設材料」も、元になって

いる素材は宇宙の産物に違いありません。

今月号の巻頭言では、埼玉大学副学長の睦好教授に建設材料に求められる性能について執筆頂きました。

また、行政情報として、(一財)土木研究センター片脇工学博士にコンクリート補修材料の標準化に向けた活動について、海外動向を踏まえた内容を紹介頂きました。

特集報文は、コンクリート関連5編、舗装関連2編、地盤改良2編、補修関連2編とできるだけ幅広い分野における材料関連のものを執筆頂きました。報文の中には幾つか震災の復旧、復興に貢献された事例も紹介されております。

交流のひろばでは、日本鉱業協会、スラグ委員会委員長栗栖様に非鉄スラグの有効活用等を紹介して頂きました。

これらの報文が少しでも皆様の参考になれば幸いです。

最後になりましたが、上記以外にもCMI報告、ずいそうを含め、ご多忙中にもかかわらず、快くご執筆を引き受けて頂いた執筆者の方々に心から厚く御礼を申し上げます。

(相田・藤島)

機関誌編集委員会

編集顧問

今岡 亮司	加納研之助
桑垣 悦夫	後藤 勇
佐野 正道	新開 節治
関 克己	高田 邦彦
田中 康之	塚原 重美
中岡 智信	中島 英輔
橋元 和男	本田 宜史
渡邊 和夫	

編集委員長

田中 康順 鹿島道路(株)

オブザーバ

山下 尚 国土交通省

編集委員

桑原 一登	農林水産省
伊藤 健一	(独)鉄道・運輸機構
篠原 望	鹿島建設(株)
和田 一知	(株)KCM
安川 良博	(株)熊谷組
原口 宏	コベルコ建機(株)
原 茂宏	コマツ
藤永友三郎	清水建設(株)
赤神 元英	日本国土開発(株)
山本 茂太	キャタピラージャパン(株)
久保 隆道	(株)竹中工務店
齋藤 琢	東亜建設工業(株)
相田 尚	(株)NIPPO
船原三佐夫	日立建機(株)
岡本 直樹	山崎建設(株)
川西 健之	(株)奥村組
石倉 武久	住友建機(株)
江本 平	範多機械(株)
京免 継彦	佐藤工業(株)
岡田 英明	五洋建設(株)
藤島 崇	施工技術総合研究所

4月号「災害対応・災害復旧・復興特集」予告

- ・震災がれきを活用した海岸堤防の施工 仙台湾南部海岸堤防復旧プロジェクト
 - ・東北中央自動車道の管理設備計画 安全・安心な走行空間確保のために
 - ・九州北部豪雨による矢部川の堤防決壊と九州地方整備局の対応
 - ・災害現場へのロボット技術の適用
 - ・放射性物質に汚染されたバイオマスによる減容化処理
 - ・LIBRA 工法にみる重仮設の急速施工化とその災害復旧工事への適用可能性
 - ・八戸港八太郎地区防波堤災害復旧工事
 - ・東日本大震災により被災した三陸鉄道の復旧状況
 - ・探査用無人飛行ロボットシステム (SARA-S) による探査活動報告
 - ・高所法面掘削機による掘削工法
 - ・河道閉塞災害への「呼び水サイフォン排水装置」の提案 起動力は「水の力」!
 - ・急速架設できる緊急スマート仮橋の車両通行公開実験
- 産学共同研究としての車両用モバイルブリッジ™の1号機試作による、「かけはし」開発作戦

No.757「建設の施工企画」 2013年3月号

[定価] 1部840円(本体800円)
年間購読料9,000円

平成25年3月20日印刷

平成25年3月25日発行(毎月1回25日発行)

編集兼発行人 辻 靖 三

印刷所 日本印刷株式会社

発行所 一般社団法人日本建設機械施工協会

〒105-0011 東京都港区芝公園3丁目5番8号 機械振興会館内
電話 (03) 3433-1501; Fax (03) 3432-0289; <http://www.jcmanet.or.jp/>

施工技術総合研究所	〒417-0801 静岡県富士市大淵 3154	電話 (0545) 35-0212
北海道支	〒060-0003 札幌市中央区北三条西2-8	電話 (011) 231-4428
東北支	〒980-0802 仙台市青葉区二日町 16-1	電話 (022) 222-3915
北陸支	〒950-0965 新潟市中央区新光町 6-1	電話 (025) 280-0128
中部支	〒460-0002 名古屋市中区丸の内3-17-10 三愛ビル5階	電話 (052) 962-2394
関西支	〒540-0012 大阪市中央区谷町 2-7-4	電話 (06) 6941-8845
中国支	〒730-0013 広島市中区八丁堀 12-22	電話 (082) 221-6841
四国支	〒760-0066 高松市福岡町 3-11-22	電話 (087) 821-8074
九州支	〒812-0013 福岡市博多区博多駅東2-8-26	電話 (092) 436-3322

本誌上へ(株)共栄通信社までお問い合わせ下さい。

本社 〒105-0004 東京都港区新橋3-15-8(精工ビル5F) 電話 03-5472-1801 FAX03-5472-1802 E-MAIL: info@kyoeitushin.co.jp
担当 本社編集部 宗像 敏